



令和7年度土木学会西部支部技術発表会

ー土木技術・工法・材料の革新と持続可能な社会に向けた発表会ー

1. 主 催 : 公益社団法人 土木学会西部支部
2. 後 援 : 一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会, 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部, 公益社団法人 地盤工学会九州支部, 公益社団法人 日本コンクリート工学会九州支部, 一般社団法人 日本建設業連合会九州支部
3. 日 時 : 令和7年12月4日(木) 13:00~17:00 (開場: 12:45)
4. 会 場 : アクロス福岡 608 会議室 (〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1)
(対面形式で実施します)
5. 土木学会 継続教育 (CPD) プログラム認定 (3.7 単位 / JSCE25-1493)
土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

【プログラム】(敬称略・発表者のみ掲載)

13:00-13:05 開会挨拶 土木学会西部支部 幹事長
(代理) 川尻 峻三 (支部技術者教育部会主査)

◆セッション1

座長: 丸谷 靖幸 (九州大学大学院)

13:05-13:25	傾斜ゲートからの自由流出の流量とゲート上流水深の運動量の定理に基づく評価式の提案	第一復建(株) 野田 誠
13:25-13:45	最新降水観測レーダーXRAIN も含む各種降水量データの利活用法について	福岡大学 工学部 林 義晃
13:45-14:05	カルシア落下混合船を用いた輪島港の復旧・復興工事について	五洋建設(株) 環境事業部 澤口 大夢
14:05-14:25	鉄道直上高架工事における施工実績および管理業務における各種 ICT 技術の有効活用	鹿島建設(株) 九州支店 石橋 靖亨
14:25-14:45	画像認識 AI および UWB 測位を併用したコンクリート締固め管理手法の開発	五洋建設(株) 技術研究所 酒井 貴洋

14:45-14:55 <休憩>

◆セッション2

座長: 川尻 峻三 (九州工業大学)

14:55-15:15	Subloading viscoelastic model with Mullins effect for polymers	Institute of Advanced Study of Mathematical Sciences, Meiji University Koichi Hashiguchi
15:15-15:35	未固結地山・急曲線の山岳トンネル工事における取組み	(株)大林組 トンネル技術部 西村 友宏
15:35-15:55	リチウムスラグ混和材および膨張材が超高性能コンクリート (UHPC) の性能に及ぼす影響	宮崎大学 工学教育研究部 李 春鶴
15:55-16:15	廃ガラスの化学反応性を活用したプレキャストコンクリート製品の開発	宮崎大学 工学教育研究部 李 春鶴
16:15-16:35	冬季における八代港大築島土砂処分場でのカルシア改質土の中仕切堤施工方法について	五洋建設(株) 環境事業部 山崎 彩花
16:35-16:55	カルシア改質土を用いた輪島港第4防波堤浅場造成における BIM/CIM 活用事例	五洋建設(株) 土木設計部 ENNI CHEN

16:55-17:00 閉会挨拶

土木学会西部支部技術者教育部会主査
川尻 峻三 (九州工業大学)